



ジャーン!!
頑張りましたヨ!!

瀬々野浦一帯を案内してくれる
永福丸(親切な山下船長)

鷹の巣本島でイシダイ好釣の武本さん!!



堀之内氏も丸々としたク
チブトグロにイサキ釣果!!

友の堀之内氏で、40cmクラスの丸々としたクチブトグロで、連続のヒット。ただ、タナは深く竿1本半位。私の1匹目のマダイは、沈み瀬の先に仕掛けを入れて、ゆつくりした上げ潮に乗せて、ウキが見えなくなつてからの、竿引きのアタリで、今季初のノックミ磯マダイ。釣り始めて1時間半位かかってしまいました。

ナに入れ込んで、やっと1匹ゲット。これで何となくヒットポイントが分かったので、ウキ止めを竿2本弱にして、仕掛け投入点を沈みの右にして、上滑りしないように道糸をやや張りながら、タナまで送って、ウキがどしり座ると、道糸を多めに送ってやつて2匹目。3匹目は逆に、風の合間を見て仕掛けを投入して、道糸を多めに送り、なじむと同時に糸フケをとりながら送り込んで

強風対策: タナを浅くしてなじみを早くしウキを沈ませる
・上滑りしないよう道糸を張り気味にする
・風を見ながら、潮の強弱を読んで道糸を送る...

でゲット。
問題はここからで、喰いが止まってしまうて、しばし考えます。今一度、ここの1番の「流れ」はやはり沈みの先が良いようなので、朝1匹目のタナに戻して、なじみを早くして、「流れ」からズレないように意識します。そしてタナは、逆に深くなった感じなので、ジンタン4号を追加して、より深いタナを狙います。
要はウキごと沈めて、風の抵抗を

受けない。仕掛けを「流れ」からズラさない。また、道糸を張り過ぎると、インコースに入るし、多く出すと風の餌食になり、沖側にズレるので、ここでの注意点は、風を見ながら、潮の強弱を読んでの道糸の送りをしてやると、今日1番のマダイ、ヨッシャー!! このタイミングで、潮が止



まり出したので、休憩をして、下げ潮時の作戦タイム。
下げ潮も沈み瀬の先がよい流れのよう、仕掛け投入点を変えずに、そこから流してやると、かなり沖でヒット。本日5匹目。
後はイサキです。「イサキは来んね」と堀之内氏と話している、来ましたヨ。それも2人同時のダブルヒット。型は堀之内氏の方がよいというところは、内側の方が型が良く、沖側の方がひと回り小さい感じなので、先程のマダイよりも内側を攻めると、連続ヒットです。そして、タナも浅くした方が、ハリ掛かりがよいようなので、ジンタンの4号を外して流すと、綺麗にウキが入って行きます。バツリでした。

「最後に」

この号が出る頃は、ノックミマダイは、海水温も上がり、さらに盛り上がりつつ来ると思っています。また、イサキもひと潮毎に太つてきて、ノックミの準備に入り、磯へどんどん接礁してくると思います。ゴールデンウィークは、マダイ・イサキ釣りなども考えて、釣行してみてもどうでしょうか。
最後に、クロと違ってマダイ・イサキはライブウェルで生かしておくよりも、釣れたらすぐにシメて、クーラーに入れた方が、鮮度が落ちなくて美味しいです。
私のこの釣り方が、読者の皆様の何かの役に立てば幸いです。

イサキも家族は大喜び!!



ハリスには瀬ズレに強く、しなやかなサンラインのVハードや黒潮色と同化し強靱なブラックストリームの1.75~2号などオススメ!!



ウキは釣研のゼクトなどオールマイティに使える安定感があり、オススメ!!



め形状。半月形でヒシヤクを安定収納。

クロ・石鯛・アラ・フエキ・シブダイのポイントにご案内します。

★安全第一、
そして楽しい釣りを
サポート

永福丸

- ◆釣 場...下甌一帯(瀬々野浦)
- ◆出航地...鹿児島県川内港
- ◆定員30名・乗員2名(計32名)



・日帰り・1泊2日・2泊3日・夜釣り・船釣り(民宿 寿)

Tel/Fax **09969・5・0079** 船長携帯 **090・7456・3338**